

第26号

細河地域コミュニティ推進協議会
 〈細河〉
 NPO法人 細河みどりの郷
 〒563-0013 大阪府池田市市川原町216-2
 TEL/FAX 072-754-5711
 E-mail:hcms@iris.eonet.ne.jp
 URL http://hosokawa-midorinosato.com

細河地域 コミュニティニュース

総務事業

★みどりの郷案内所



★森林山村保全



間伐 コースター、行灯製作

★余野川親水公園整備



★グランドゴルフ維持管理



★地域学校連携（ほそごう学園）



小学生野外学習指導
川遊び（2年）



大根栽培（3年）



会計監査



間伐



コースター作り



職場体験：間伐（8年）



住宅・環境事業

★細河の自然を守る



しいたけ栽培



炭焼き



ビオトープ整備

★街路灯管理



地域観光事業

★ふれあい観光（細河フェア）



いもほり



大根収穫

★ふれあい農園



★細河まつり



★地場野菜等販売



★五月山散策路整備



福祉配食事業

★配食サービス



給食センター



調理



弁当



配膳



献立表



声かけ宅配

教育事業

★子ども育成

★コミュニティ道路整備 維持管理



清掃



プール

手すり設置



いもほり



★ほそごう学園 花いっぱい運動



スケート

広報事業

コミュニティ誌24号

コミュニティ誌25号



編集会議



★コミュニティ誌発行

★ホームページ作成

新設（伏尾町）



貼り替え



★自立掲示板

第十三回 通常総会の中止

細郷地域コミュニティ推進協議会（細河）、第十三回通常総会が令和二年五月十七日（日）細河コミュニティセンターに於いて開催される予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の「緊急事態宣言」により、自粛を余儀なくされましたので、書面送付にて、総会に代えさせていただきました。

各地域の協議会会員（四十二名）

●バードヒルズ地域

・濱田和利・安本三代子・高階早苗

●梅の木地域

・巽 博一・小畑幸代

●伏尾地域

・中西史三・篠崎純士・福西由之

●吉田地域

・柏木 博・藪内由美子

●東山地域

・中尾好美・高田ハナ子・渡辺辰也

・法貴啓子・吉野圭一・山下浩一

・幸田信明

●中川原地域

・西野佳彦・藪内勝美・田中壮介

●北古江地域

・谷端 隆・橋本 肇・谷端健二

・西村 章

●古江地域

・吉岡加津子・今仲貞雄・吉岡博充

●南鼓ヶ丘地域

・金子昌義・中村昌弘

●木部地域

・秦 孝雄・氷室芳宏・岡本裕司

・渡辺由佳・林 卓実・秦寛房実

・三戸手勇介

●新宅地域

・中森正也

●地域外

・溝口正孝・西留清信

・西原祐一・秦 安実

・木崎 裕



令和元年度事業決算

決算総額 **10,444,000円**

事業名	決算額	概要
コミュニティ道路整備・維持管理事業	569,000円	伏尾台コミュニティとの交流を図る為、安全柵設置及び山道清掃。
ほそごう学園花いっぱい運動事業	30,000円	ほそごう学園と伏尾台コミュニティとの協働にて細郷地域内各施設に草花を育て配布する。
細河地域子ども育成事業	300,000円	地域子どもと協働でふれあいの場（プール・いもほり大会・スケート）を推進し地域子どもの育成を図る。
グランドゴルフ場維持管理事業	110,000円	地域活性化とコミュニティ意識高揚を図る為、グランドゴルフ場を運営管理する。
ビオトープ整備	300,000円	蛭が乱舞するなど、里山としての環境を整備する。
里山環境管理	688,000円	放置されている森林・竹林など伐採整備し椎茸栽培など二次的な事業を行う。
街路灯維持管理事業	34,000円	私有地に設置した街路灯の維持管理をする。
細河ふれあい観光推進事業	200,000円	自然環境や地場産業を活用し、細河PRイベント「細河フェア」を行う。
細河ふれあい農園事業	200,000円	遊休地を利用して野菜・果樹の栽培地として貸出を行う。
朝市運営事業（地場野菜等販売運営）	453,000円	地場野菜販売、みどりの郷案内所イベント広場にて行う。
五月山散策路整備事業	150,000円	五月山日の丸展望台へのハイキング道2ルート（中川原ルート・木部ルート）整備事業
細河まつり運営	150,000円	コミュニティ意識の高揚を図るため地域住民が運営を行う事業を支援する。
高齢者等配食サービス事業	3,250,000円	手作り弁当を宅配し同時に声かけ、見守りを行い高齢者の社会参加を促す。利用者数 100名 / 6995食
コミュニティ誌発行事業	356,000円	推進協議会の活動内容を地域住民にPRする為、地域全戸に配布 24・25号 4,500部印刷 4,200部配布
ホームページ作成事業	247,000円	細河地域コミュニティ事業を市内・国内外に発信する。
自立掲示板設置	263,000円	伏尾町バス停留所付近に1基設置する。
森林山村保全事業（国）	244,000円	国の推進事業 森林の間伐を実施し、里山の保全を行う。
余野川親水公園整備事業	400,000円	地域に憩いの場を提供する為、河川内緑地部を整備する。
細河みどりの郷案内所運営事業	2,500,000円	協議会事務所運営・観光案内所運営・施設管理・事業推進・研修費・事務全般
合計	10,444,000円	

※ 決算総額には国、NPO負担金も含まれています。

令和2年度事業計画

総予算額 **10,988,000円**

事業名	予算額	概要
教育事業	1,399,000円	コミュニティ道路整備と維持管理・細河地域子ども育成・ほそごう学園花いっぱい運動
住宅環境事業	1,114,000円	細河の自然を守る里山管理事業・ビオトープ整備 里山整備管理（椎茸栽培）・桜植樹・街路灯維持管理
地域観光事業	1,353,000円	細河ふれあい観光推進（細河フェア）・細河ふれあい農園 五月山散策路整備・細河まつり運営・朝市運営（地場野菜等販売運営）
福祉事業	3,102,000円	高齢者等配食サービス（6,300食予定）
広報事業	1,017,000円	コミュニティ誌26号27号等発行・ホームページ維持管理 自立掲示板新設（木部町予定）・ハイキングマップ再版
総務事業	3,003,000円	細河みどりの郷案内所運営管理・グランドゴルフ場維持管理 地域、学校連携・研修会
合計	10,988,000円	

※総予算額にはNPO負担金も含まれます。



百年陶板、みどりの郷事務所へ



百年陶板は、池田市市制 80 周年記念行事“細河エアミュージアム”で、ほそごう学園の 5 年生が中心になり作成した作品



です。期間中は、子どもたちの作品のみ、東山にある細河植木塾 22 細河見本園に展示されていました。プロデューサーの堀内健二さんの、この陶板を未来に残すという思いを受け、期間終了後はみどりの郷の事務所に展示することにしました。子どもたちの作品だけでなく、指導して下さった堀内さん、池田焼の西野佳彦さん、ほそごう学園の教職員が作った陶板もいっしょに、池田市市制 80 周年に合わせて、合計 80 枚を展示しています。



ええトコ

社会福祉法人 池田芽ばえ福祉会 東山作業所 障害福祉サービス事業所

平成 11 年 7 月より開所。利用者の人権を尊重しつつ、一人ひとりの個性と主体性を大切にすることで自己実現できるよう支援しています。
東山作業所まつりを開催（10 月末）。日々のウォーキング、地域清掃、地域イベントの参加など、地域の方々と触れ合うことで相互の理解を深めています。

- 施設名 社会福祉法人 池田芽ばえ福祉会
障害福祉サービス事業所 東山作業所
- 所在地 〒563-0012
池田市東山町 589 番地
Tel 072-752-0003
- 事業内容 生活介護 日中一時支援
- 管理者 片岡 幸代


案内図



大阪で一番！「世界に誇れる安全で安心なまち池田」をめざして!!

防犯・防災

細河地域 犯罪・災害発生状況 R2/ 1/1~4/30 (H31 1/1~R1 12/31)

犯罪		●非侵入 (暴行・恐喝・自販機荒らしなど) 1件 (7)	
 ●空き巣・侵入	0件 (3)	災害	
 ●バイク・自転車盗難	2件 (2)		
 ●自動車盗難	0件 (1)	●交通事故	9件 (37)
 ●車上ねらい	0件 (1)	●火災	0件 (4)
 ●自動車部品ねらい	0件 (1)	●台風(大型)	0件 (0)
●職場ねらい	2件 (4)	●地震	0件 (0)
●置き引き	0件 (2)	●水害	0件 (0)



お知らせ

細河小学校跡地に池田市防災備蓄倉庫ができました。

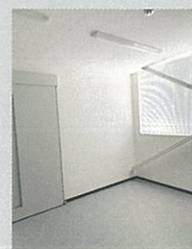
3月末、細河小学校跡地に建設中だった池田市防災備蓄倉庫が完成しました。倉庫は、北門からのスロープを上り、ちょうど体育館と向い合うような場所に建てられています。10tトラックを横付けし、そのまま荷物を運び込むことができるようになっています。広さは700㎡、姫室の倉庫の5倍ほどの広さです。2階建てで、1階は受援スペースで、間仕切りがなく、パレットをそのまま運び込むことができるようになっています。2階は事務所と3つの会議室、トイレ、流し台からなっていて、災害時に寝泊まりにも活用できるようになっています。



↑ 1F 受援スペース



↑ 倉庫正面



↑ 2F 事務所



↑ 会議室 (大)



↑ トイレ



↑ 流し台



↑ スロープ

細河歴史・文化遺産

細河歴史街道

町名の由来「東山町」

札場の表示板

国道四二三号沿いにある地藏から東山の集落に入っていく道があり、村の入り口の所に古い掲示板がありました。かつての札場のあったところで、掲示板として利用されてきました。そこには「大字東山規約抜粋」と墨書で書かれた昭和五年（一九三〇）一月の年月の入った掲示板が掛かっています。それは昭和初期の日本と村の様子を知る貴重な内容です。最初の二カ条を紹介すると、

- 一、毎朝宮城伊勢大廟氏神祖廟向禮拜スル事
- 一、公租公課小作米等必ス期日迄ニ納入スル事



↑ 札場



↑ 古い掲示板

市内には江戸時代には札場があった所がいくつか残っています。



↑ 地藏から東山の集落

町名は細河郷の位置から

東山も平安時代から続く古い集落です。細河地域の東部(側)に位置し、五月山の山麓にあるため、東山と呼ばれたと推定されます。細河の各集落には、その土地に最も適した植木が古くから栽培されています。この東山町は日照時間が



↑ 五月山山麓

短いため、サツキとツツジが多く栽培されています。そして、栽培面積は細河の中で一番大きいといわれています。『新修池田市史』第五巻(民俗編)の第四章「細河の民俗」第二節「東山の項」にも、「米作り以上に重要な仕事は植木作りであった。植木が売れ出したのは、日露戦争（一九〇四～〇五）のころからで、ことにツツジ栽培は東山が発祥の地



↑ 池田市史

といわれ、全国に名を馳せた」と記述されています。

池田市史の地



↑ ツツジ栽培



↑ 植木栽培

山麓には地下魚雷格納庫



↑ 東山町から中川原町にかけての山麓

東山町から中川原町にかけての山麓には、太平洋戦争末期に魚雷格納庫が造られました。その全貌はまだ明らかになっていませんが、崩れたコンクリート製の入り口跡が一つ残っているのと、山

手の植木畑に陥没口が五つあります。最大のもので直径約六メートル、深さ約五メートルもあります。なぜ、この地に魚雷格納庫が造られたのかとすると、雷撃機が出撃する伊丹空港に近かったのと、山麓には明治のころから磨き砂を採っていた穴が残っており、その穴を利用でき



↑ 魚雷格納庫入口跡



案内地図

日本各地には戦争中に造られた地下トンネルなどがたくさん残っています。この魚雷格納庫跡も戦争遺跡として貴重なものです。

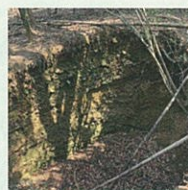
魚雷105 実用頭部110 爆発尖119 信管134 伝爆薬143 火管540 (以下略)



↑ 旧細河小学校



↑ 陥没口1



↑ 陥没口2



↑ 陥没口3